

## 平成 25 年度上下流交流事業

### みよし市産業まつり

【日 時】 平成 25 年 11 月 3 日（日）9：30～15：00

【場 所】 愛知県みよし市緑と花のセンター「さんさんの郷」

【内 容】 以下のとおり

愛知中部水道企業団管内の市町で行われる産業まつりの第 1 弾として、「産業フェスタみよし 2013」に出展しました。当日は雨が心配されましたが、開催時間中は降雨に至らず、多彩な出展やステージイベントを目当てに 35,000 人（主催者側発表）の来客がありました。

木曽広域連合ブースでは、木曽の特産品の物販と木工体験のヒノキ箸作り、観光パンフレット配布による PR を行いました。物販では、(株)霧しなより仕入れた新そばを中心に好調な売れ行きを見せました。特に木挽の里より仕入れた木工製品については、出店開始当初から桶が次々に売れていき、これまでで最高の売り上げを記録しました。

また、木工体験では、午前中より切れ目なく受付があったせいか、昨年を上回る 26 名の方に箸づくりを体験していただきました。小学生低学年の子供がいるご家族での申し込みがほとんどでした。

愛知中部水道企業団では、「水の旅コロコロゲーム」（ピンポン球を使ったコリントゲーム。参加料 1 円）のほか、来場者へアンケートを行っており、参加者にはペットボトルの水（水源水）がプレゼントされ、午前・午後ともに多くの方が参加されていました。

みよし市と友好提携のある木曽町からは、中善酒造、喜しろう、長野県製菓、H I F、アルプス物産、芳香堂（順不同）がテント 3 張で出展されていました。ブースに参考出展されていたカモシカの毛皮が売れたのは、出店側としても驚きだったようです。

みよし市と交流のある北海道士別市や福島県いわき市からも出展がありました。特に士別市ブースは、産地直送のジャガイモやタマネギが安く手に入ることから、イベント開始前から大行列ができ、午前中で完売するほどの盛況ぶりでした。その他、地元消防署や自衛隊からの出展もありました。

ステージでは、アンパンマンショーや地元ダンスチーム、みよし市 PR のために結成されたご当地アイドル「ピンクフォックス」などのライブステージが行われるなど、終始多くの観客を集めていました。

※この事業は、長野県の「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施しました。

☆ 当日の様子



開会式典



木曽町から巴ちゃんも参加



広域連合ブース



箸づくり体験の様子



観光パンフ配布



隣接していた木曽町ブース



愛知中部水道企業団ブース



水の旅コロコロゲームの様子

※この事業は、長野県の「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施しました。